

ホーム

聖書を読む

聖書を知る

聖書のお求め

献金する

聖書協会とは

聖書図書館

ホーム > 聖書を知る > 聖書事業懇談会 新しい聖書翻訳の課題と展望 01

聖書を知る



- [聖書とは](#)
- [聖書翻訳の研究](#)
- [聖書ができるまで](#)
- [聖書翻訳の歴史](#)
- [口語訳、新共同訳、聖書協会共同訳 について](#)
- [新翻訳事業について](#)

新翻訳事業について



聖書事業懇談会
新しい聖書翻訳の課題と展望



樋口 進氏
2014年5月22日
於:毎日インテシオ

序

ルカは、使徒言行録2章において、聖霊降臨日に弟子たちがいろいろな国の言葉で語った事を伝えています。これは、世界伝道が意図されている、と思います。すなわち、神の言葉が世界中に伝えられるには言葉の障壁が取り除かれなければならない、ということです。2:4には、「すると、一同は聖霊に満たされ、“霊”が語らせるままに、ほかの国々の言葉で話した」とあり、2:9-11には、「わたしたちの中には、パルティア、メディア、エラムからの者があり、また、メソポタミア、ユダヤ、カパドキア、ポントス、アジア、フリギア、パンフィリア、エジプト、キレネに接するリビア地方などに住む者もいる。また、ローマから来て滞在中の者、ユダヤ人もいれば、ユダヤ教への改宗者もあり、クレタ、アラビアから来た者もいるのに、彼らがわたしたちの言葉で神の偉大な業を語っているのを聞こうとは」とありますが、これは当時知られていた全世界が意図されています。そこで、ルカは、文字通り、言葉の障壁が取り除かれ、神の言葉が全世界に伝えられる事を展望していたのではないかと、思います。聖書は、最初から神の言葉が世界中の言語に翻訳される事を目指していた、と言えると思います。事実、聖書は、歴史において、世界中の国の言葉に翻訳されてきました。そして現在においては、日本聖書協会の2013年度の『日本聖書協会年報』によると、2551の原語に翻訳されている、ということです。これほど多くの言語に翻訳されている書物は、聖書をおいて他にないでしょう。まさに、どこの国に生まれた人でも、自分の言語で聖書を読む事ができるということで、ルカが思い描いた事が現実になっていることができます。

ホーム

聖書を読む

聖書を知る

聖書のお求め

献金する

聖書協会とは

聖書図書館

ホーム > 聖書を知る > 聖書事業懇談会 新しい聖書翻訳の課題と展望 02

聖書を知る



- [聖書とは](#)
- [聖書翻訳の研究](#)
- [聖書ができるまで](#)
- [聖書翻訳の歴史](#)
- [口語訳、新共同訳、聖書協会共同訳 について](#)
- [新翻訳事業について](#)

新翻訳事業について



聖書事業懇談会

新しい聖書翻訳の課題と展望



樋口 進氏

2014年5月22日

於:毎日インテシオ

I. 聖書翻訳の歴史

歴史において、多くの聖書翻訳の事業がなされてきましたが、そのごく一部を紹介しましょう。

a) 七十人訳(LXX)

紀元前3世紀にヘブライ語の旧約聖書がギリシア語に翻訳されましたが、そのいきさつが偽典の「アリストアスの手紙」伝えられています。それによりますと、エジプトのアレキサンドリアに72人(各部族より6人ずつ)の学者が集められ、72日でトーラー(律法)がギリシア語に翻訳された、ということです。その当時、アレクサンドリアのユダヤ人はヘブライ語が読めなくなっていたからです。その後、紀元1世紀までにトーラー以外の書も順次訳されていったということです。キリスト教では、もっぱらギリシア語訳で旧約聖書が読まれました。

b) ウルガタ(ラテン語訳)

これは、現代に至るまでローマ・カトリック教会の公認聖書です。ヒエロニムスが紀元4世紀後半より5世紀初頭にかけて旧約聖書をヘブライ語から、新約聖書をギリシア語から翻訳しました。一時期、ベツレヘムの洞窟にて翻訳の仕事を集中して行った、ということです。これは優れた翻訳として定評がありますが、誤訳もありました。出エジプト記34:29で、「モーセの顔が光を放っていた(ヘブライ語でカーランという語)」というのを「顔に角(ヘブライ語でケレンという語)が生えていた」と訳しました。そこで、ミケランジェロの傑作である「モーセ像」には、角が二本生えています。

c) ルター訳

マルティン・ルターは、1517年に宗教改革を起こし、1521年にヴォルムスの国会に喚問され、身の危険が迫りましたが、ワルトブルグ城に保護されました。その時彼は、一般民衆がドイツ語で聖書を読めるように、新約と旧約をそれぞれ原典からドイツ語に翻訳しました。これは瞬間にドイツ中に普及し、大きな影響を与えました。ルター訳ドイツ語聖書は、現在でも広く使われています。

d) The King James Version (KJV、欽定訳)

1607年に英国王ジェームズ I 世の命により54人の改訳委員が選ばれ、分担翻訳し、1610年に完

成し、1611年に出版されました。格調高い英語で表わされ、非常に普及していますが、翻訳上の問題も多く、1983年に改訂版が出されました(New King James Version)。

e) Revised Standard Version(RSV) (改訂標準訳)

カナダとアメリカの40の主な教派が委員会を形成して作られたもので、新約が1946年に、旧約が1952年に、全訳が1957年に完成しました。当時の最高の学識によったもので、名訳とされています。また、これを現在の聖書学の成果を取り入れて、全面改訂した版が1990年に出されました(New Revised Standard Version)。

f) New International Version(NIV)

「保守的な福音派の共同体のための現代語訳」と言われ、1978年に全訳が出されました。インターナショナルというのは、翻訳者が世界中の英語圏から招聘されたことによります。保守的でありながら、優れた学究と現代的な文体であり、荘重な響きももつものとして定評があります。

定評のある注解書のInterpreter's Bible (IB)は、KJVとRSVを、New Interpreter's Bible (NIB)は、NRSVとNIVをテキストに掲げています。

g) 日本語訳

- ①ギユツラフ訳:1835年、ドイツ人宣教師ギユツラフが日本人漂流民(岩吉、久吉、音吉)の助けによって作られた日本語最古の聖書です。ヨハネによる福音書の冒頭は、「ハジマリニ カシコイモノゴザル、コノカシコイモノゴクラクトモニゴザル、コノカシコイモノワゴクラク」と訳されました。
- ②聖書協会出版のものとしては、文語訳が1887年(明治20年)に、口語訳が1955年(昭和30年)に、新共同訳が1987年(昭和62年)に出されました。
- ③その他の日本語訳としては、岩波訳聖書が2007年に、新改訳聖書の第3版が2003年に、フランススコ会訳聖書が2011年に出されましたが、それぞれ特徴のあるいい翻訳聖書だと思います。



■このページに関するお問合せは

一般財団法人 日本聖書協会 翻訳部

〒104-0061 東京都中央区銀座 4-5-1

TEL.03-3567-1989 FAX.03-3567-4436 E-mail. transl@bible.or.jp

[ページの先頭に戻る ▲](#)

[▶ご利用規約](#) [▶プライバシーの保護について](#) [▶このサイトに関するお問い合わせ](#)

1997-2021 © Japan Bible Society. Allrights reserved. 当サイトに掲載されている情報の無断転載を禁止します。

ホーム

聖書を読む

聖書を知る

聖書のお求め

献金する

聖書協会とは

聖書図書館

ホーム > 聖書を知る > 聖書事業懇談会 新しい聖書翻訳の課題と展望 03

聖書を知る



- [聖書とは](#)
- [聖書翻訳の研究](#)
- [聖書ができるまで](#)
- [聖書翻訳の歴史](#)
- [口語訳、新共同訳、聖書協会共同訳について](#)
- [新翻訳事業について](#)

新翻訳事業について



聖書事業懇談会

新しい聖書翻訳の課題と展望



樋口 進氏

2014年5月22日

於: 毎日インテシオ

II. 聖書翻訳の難しさ

どんな聖書翻訳も、完璧なものはありません。立場や考え方の違いによって、批判はつきものです。原文に忠実だと日本語で分かりにくいことがあり、日本語で分かりやすいと原文から離れてしまうことがあります。

聖書は、キリスト者にとっては、非常に重要な書であり、影響力も非常に大きいので、訳語が変わると、影響力も大きいと思います。口語訳が出来た時、文語訳に親しんでいた人の多くは違和感を感じたでしょうし、また新共同訳が出来た時、口語訳に親しんでいた多くの人は、違和感を感じたでしょう。書名でも「伝道の書」が「コヘレトの言葉」と、「使徒行伝」が「使徒言行録」となって、違和感を覚えた人も多くいたでしょう。

聖書にちなんで名前を付けた人が、新しい聖書にその語がなくなった場合、失望する事もあるでしょう。詩篇23:2の「いこいのみぎわ」から「みぎわ」という名を付けたけれども、新共同訳では「憩いの水のほとり」と訳され、「みぎわ」がなくなったことに失望を覚えたということを聞きます。私自身も、長女が生まれた時、イザヤ書40:31の「主を待ち望む者は新しい力を得」という聖句から「待子」とつけたのですが、新共同訳では「主に望みをおく人は新たな力を得」と訳され、「待つ」という語が無くなり、少しがっかりしました。

旧約聖書はヘブライ語(一部アラム語)で、新約聖書はギリシア語で、書かれ、時代背景も、社会制度も、宗教的背景も、非常に異なるので、本来原語で意味していたことが正確には分からない場合も多くあります。また、原語で意味していたものが、現代において何を意味するかも分からない場合も多くあります。また、動植物や宝石などの語や祭儀用語や病気の名が現代の何と同定されるのかも難しい場合が多くあります。例えば、エゼキエル書1:16にタルシーシュという宝石が出てきますが、これを新共同、フランシスコ、新改訳では「緑柱石」と訳されていますが、口語訳やNIVでは「貴かんらん石」と訳されています。岩波訳では同定がむつかしいということで、「タルシシュ石」と原語の音訳で記されています。

また祭儀用語の訳も難しい場合があります。レビ記1-5章において、口語訳で「燔祭」「素祭」「酬恩祭」「罪祭」「愆祭」と訳されていた語は、新共同訳ではそれぞれ「焼き尽くす献げ物」「穀物の献げ物」

「和解の献げ物」「贖罪の献げ者」「賠償の献げ物」と訳されましたが、これでもなかなか意味が分かりにくいでしょう。また、ヘブライ語でツァーラト、ギリシア語でレプラと言われている語は、口語訳では「らい病」と訳されていましたが、これはハンセン病患者に対する差別語だとして、新共同訳では「重い皮膚病」と訳されました。しかし、これは現代の病名との同定はむづかしいということで、岩波訳でも新改訳でも、原語の「ツァーラト」そのまま表記されました。

また、原語の比喩的表現を直訳しても、その意味する所を伝えられない場合も多くあります。例えば、エゼキエル書4:16に「パンの棒を折る」という表現が出てきますが、これが一体何を意味するのかは、正確には分かりません。また、エゼキエル書7:17に「膝は水のようになる」と言う表現が出ますが、これは「失禁することなのか」「力がなくなる」ことなのかよくは分かりません。



■このページに関するお問合せは

一般財団法人 日本聖書協会 翻訳部

〒104-0061 東京都中央区銀座 4-5-1

TEL.03-3567-1989 FAX.03-3567-4436 E-mail. transl@bible.or.jp

[ページの先頭に戻る ▲](#)

[▶ご利用規約](#) [▶プライバシーの保護について](#) [▶このサイトに関するお問い合わせ](#)

1997-2021 © Japan Bible Society, Allrights reserved. 当サイトに掲載されている情報の無断転載を禁止します。

ホーム

聖書を読む

聖書を知る

聖書のお求め

献金する

聖書協会とは

聖書図書館

ホーム > 聖書を知る > 聖書事業懇談会 新しい聖書翻訳の課題と展望 04

聖書を知る



- [聖書とは](#)
- [聖書翻訳の研究](#)
- [聖書ができるまで](#)
- [聖書翻訳の歴史](#)
- [口語訳、新共同訳、聖書協会共同訳 について](#)
- [新翻訳事業について](#)

新翻訳事業について



聖書事業懇談会
新しい聖書翻訳の課題と展望



樋口 進氏

2014年5月22日

於: 毎日インテシオ

Ⅲ. 新共同聖書訳の問題点

これは、20世紀のエキュメニカル運動の流れの中にあって、カトリックとプロテスタントが共同して訳したということが高く評価されます。そして、日本の多くの教会の礼拝で使われています(大体70%位の教会で)。しかし、訳語・訳文に関して、特に研究者から批判も多くあります。『日本の神学』第30号の特集では、かなり厳しい批判も出されました。それには、途中で方針が変わったこともあります。すなわち、最初は「動的等価」と言って、原文が意味しているところを現代の日本語へとダイナミックに訳すというものでした。そして、その方針で訳されたものを1978年にパイロット版として出しました(『新約聖書共同訳』)。しかしこれは、かなり不評でした。例えば、書名が「マタイオスによる福音書」とか「ルカスによる福音書」となったり、固有名詞が「イエス」とか「パウロス」など原音に近い表記になったり、マタイによる福音書5:3が「ただ神により頼む人々は、幸いだ」と訳されたりしました。しかしこれは、あまりにも原文から離れているということで、新共同訳では原文に忠実に「心の貧しい人々は、幸いである」となりました。「動的等価」から、原文に忠実にというふうに途中で方針が変わりましたが、すでに作業がかなり進んでいましたので、前の訳がそのまま残ってしまったと思われるものもあります。例えば、エレミヤ書22:15では「あなたの父は、質素な生活をし」と訳されていますが、「あなたの父は、食い飲みし」というのが原文の直訳です。「食い飲みする」というのを、「質素な生活をする」と理解したのでしょうか、少し無理があります。説明的な訳語も多く、ラシャー(悪人)を「神に逆らう者」とツァディーク(義人)を「神に従う人」と訳されました。また、ミシュパートとツェダーカー(公正と正義)を「正義と恵みの業」と訳されたりしました。

ホーム

聖書を読む

聖書を知る

聖書のお求め

献金する

聖書協会とは

聖書図書館

ホーム > 聖書を知る > 聖書事業懇談会 新しい聖書翻訳の課題と展望 05

聖書を知る



- [聖書とは](#)
- [聖書翻訳の研究](#)
- [聖書ができるまで](#)
- [聖書翻訳の歴史](#)
- [口語訳、新共同訳、聖書協会共同訳について](#)
- [新翻訳事業について](#)

新翻訳事業について



聖書事業懇談会

新しい聖書翻訳の課題と展望



樋口 進氏

2014年5月22日

於: 毎日インテシオ

IV. 新しい翻訳の課題

今回の新しい翻訳では、新共同訳の成果を生かしつつ、多くの教会で受け入れられるような原文に忠実で、かつ分かりやすく自然な美しい日本語の翻訳を目指しています。「お前」「お前たち」は、抵抗のある人も多く、極力避けるようになります。ヘブライ語にもギリシア語にも代名詞や接続詞が多く出ますが、省ける所は省いて自然な日本語にします。語順も必ずしも原文の語順通りではなく、入れ替えて、より自然な日本語にします。例えば、イザヤ書40:2では「語りかけよ、エルサレムの心に/呼びかけよ、これに」が直訳ですが、「エルサレムの心に語りかけ/彼女に呼びかけよ」と自然な日本語にします。

また書名、固有名詞などは、原則として新共同訳を踏襲します。ただ、「コヘレトの言葉」「使徒言行録」等は、さらに検討し、多くの教会で受け入れられるものとします。

今回の翻訳は、「スコ-pos理論」に基づいて行われています。これは、オランダの聖書翻訳指導者のローレンス・デ・フリjs氏が提唱したものです。「スコ-pos」というのは、目的、役割を意味します。そこで、今回の翻訳は、日本の教会の礼拝で使うということを主なスコ-pos(目的)とするということです。ですから、一般の人には分かりにくくても、教会でなじんできた語は使用することになります。例えば、「主」、「義」、「贖い」などは、そのまま使います。

原文に忠実に、かつより自然な日本語にという方針ですので、最初から、原語担当と日本語担当が共同で作業をします。その後、朗読者チェックが行われます。その後、翻訳者委員会において、数人の原語担当者と日本語担当者でさらに訳文を検討します。その後、いろんな専門家からなる編集委員会が行われ、さらに訳文が検討されます。さらに、パイロット版が出されて広く意見を聴取します。

今回の翻訳においては、注が付けられます。これは、古代訳などを参考にして原文を読みかえる場合です。ただし、教会の礼拝で使うことが主な目的ですから、最小限のものとし、解説などは施されません(重要語については巻末で説明されます)。

また、礼拝で使われることから、聖書としての荘重さを出す訳文を工夫し、神に対しては、敬語を使用します。例えば、「主なる神は言われる」「神は地をご覧になった」「預言者に御手(あるいは主の手)が臨んだ」等です。

以上、新しい翻訳においては、教会の礼拝で使われることを主な目的とし、それにふさわしい、できるだけ原文に忠実で、かつ自然で美しい日本語になるようにと努力しています。そしてなによりも、多くの教会に受け入れられるように、作業の初めには聖霊の助けを求めて祈りをもって行われています。



■このページに関するお問合せは

一般財団法人 日本聖書協会 翻訳部

〒104-0061 東京都中央区銀座 4-5-1

TEL.03-3567-1989 FAX.03-3567-4436 E-mail. transl@bible.or.jp

[ページの先頭に戻る ▲](#)

[▶ご利用規約](#) [▶プライバシーの保護について](#) [▶このサイトに関するお問い合わせ](#)

1997-2021 © Japan Bible Society, Allrights reserved. 当サイトに掲載されている情報の無断転載を禁止します。